

■『神』の『好き嫌い』とは

『神』に好かれる行為 『真理 = 神理』に適った行為のこと

- 5 ●何があっても『神』最優先であること、『神』との約束を守る事
『神』に関わる事を一度でも心に強く決めたり、意思表示をしたりすると、
『神』と約束を交わしたことになります。
例) “今月は〇〇円喜捨します!” や “今月は勉強会に参加します!” など。
- 10 ●批判をしないこと
意見が違う方に対しても批判しない事や、善悪の判断をしない事です。
- あるがまま・なすがままにすること 《27P》
『神』の意志を受け止めた事になるので、『神』から見たら可愛いと思われま
す。
- 15 目先の事で右往左往するのではなく、何があっても素直に受け入れましょ
う。
- 『神』に自分の心の波調を合わせて、常に感謝すること 《12P》
『大宇宙の総ての総ての創造主 大元の光の主神様』、真に、真に、ありがとうございます。
と常に祈りましょ
う。
- 20 ●許す心を持ち、責任を追及しないこと 《30P》
自分が他人を許す心を持つことで、自分の過ちも他人に許して貰えるので
す。
- 天国にいらっしゃる方ならどうするかを基準にして、相手が喜ぶことをすること
25 相手も『神』のお身体の一部ですから、『神』にお喜び戴けます。
- 『神』の御計画に参加すること
『真理』を学び広めることや、『神』のために喜んで御用をさせて頂く事
です。
- 30 ●『真理 = 神理』の教えを学ぶこと
『神』の事を知りたいという熱意は、『神』から見たら “とても可愛い” こと
なのです。
- 幸せ一杯の家庭を築くこと 《67P~73P》
『真理 = 神理』の教えを実践し、『ありがとう。』を沢山振りまくこと (感謝の気持ちを
35 お互いに直接言葉に出して伝えること) が、家庭円満の秘訣です。
- 整理整頓・清潔を心掛け、身だしなみを整えること
総てが『神』のお身体の一部ですから、身の回りを綺麗にするということは、と
ても大事な
ことなのです。